

2025年2月28日

各位

会社名 株式会社TOKAIホールディングス
代表者名 代表取締役社長 小栗 勝男
(コード：3167、東証プライム市場)

株式会社A t o m i s への出資についてのお知らせ

株式会社TOKAIホールディングス（本社：静岡県静岡市葵区、代表取締役社長：小栗 勝男、以下当社）は、次世代新素材により気体を制御し環境・エネルギー問題の解決を目指すスタートアップ企業の株式会社A t o m i s（本社：兵庫県神戸市、代表取締役CEO：浅利 大介、以下A t o m i s社）に出資したことを下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 出資の理由

当社は、国内スタートアップ企業への投資・支援に取り組み、投資先スタートアップ企業との連携・協業によって、グループ事業の強化やG X・D Xの推進、また新規事業創出を目的としたオープンイノベーションを推進しております。

A t o m i s社への出資は、TOKAIグループとしてのG X領域における情報収集・知見の集積、並びに、将来的な連携の可能性を期待して行うものです。

2. A t o m i s社について

A t o m i s社は、2015年に設立、「気体の制御で環境・エネルギーの課題を解決し、持続可能な社会実現に貢献する」をミッションに掲げ、ナノレベルで制御された細孔を有し、分離、回収、貯蔵など、気体の制御を可能にする新素材である多孔性配位高分子（PCP/MOF）の利活用により地球温暖化などの環境変動、エネルギー資源問題の解決を目指すスタートアップ企業です。

次世代高压ガス容器を活かしてガス流通サービスを展開し、将来的には、大気中からCO₂を回収・変換するカーボンリサイクルシステムや、エネルギーガスの分散型シェアリングの実現を目指しています。



PCP/MOF など次世代多孔性材料（左）、次世代高压ガス容器 CubiTan®（右） 「A t o m i s社提供」

3. TOKAIグループの取り組みについて

TOKAIグループでは、現在進行中の「中期経営計画 2025」において、低・脱炭素化への取り組みを重要な戦略に掲げており、2050年のカーボンニュートラル達成を目指しております。

当社は、今回の出資を通してAtomis社の成長をサポートするとともに、TOKAIグループのGXの推進、またカーボンニュートラル実現に向けた取り組みを推進してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社TOKAIホールディングス

経営管理本部 CVC開発室（担当：本間）

TEL：03-5404-2892（受付時間 平日 9:00～12:00、13:00～17:45）

以 上